

平成30年2月22日（木）
 津島市市民生活部市民協働課（鈴木、植木）
 電話番号 0567-55-9298

空き家等を活用し、多世代交流で地域コミュニティの活性化を図ります
<事業名>みんなで支えあうコミュニティリノベーション事業
予算額 5,000千円

1 事業概要

互いに顔の見える関係を築き、相互に助け合う仕組みを整えることで、コミュニティの再構築を図るため、平成29年度に近隣に住む高齢者から子どもまでの多様な世代が交流するスペースを、地域の空き物件を活用し設置しました。

平成30年度は、このモデル施設の評価・検証を行いながら、全市域への施設展開に向けた方策の検討を行います。

また、同時に地域における担い手育成のため、専門家による研修を行います。

なお、施設の評価・検証は利用者自らが話し合っで決めることで、その地域固有の課題解決を図ります。

本事業は、国の地方創生推進交付金（交付率1／2）を活用した3か年の事業で、平成28年12月から事業を開始しています。

2 予算内訳

みんなで支えあうコミュニティリノベーション事業委託料	5,000千円
（内訳）	
(1) 担い手育成研修の実施	1,500千円
(2) 利用者による評価	1,000千円
(3) 全市域への施設展開に向けた方策検討	2,500千円

3 参考事項

(1) 平成28年度の主な取組事項

- ・事業開始に必要な各種調査
- ・アンケート及びインタビュー調査
- ・モデル地区における交流施設の構想検討の実施

(2) 平成29年度の主な取組事項

- ・モデル施設の選定・設置・運営
- ・モデル地区において、想定される利用者を対象とした利用方法検討のワークショップ「縁側語らって」の実施
- ・地域における担い手育成や、得意分野を持ち寄り共同管理つなげるためのワー

クシヨツプ「場リスタ」の実施

- ・モデル地区に立ち上がった自主運営組織による運営委員会の開催
- ・モデル地区における課題調査アンケートの実施